

理学療法福岡 投稿・執筆規定

- 1.本誌は公益社団法人福岡県理学療法士会の機関誌として、理学療法および関連分野における研究や報告など、学術的内容を掲載することを主な目的とする。
- 2.投稿は原則として本会の会員に限る。ただし、学術局の決定により、会員外の著者へ投稿を依頼することもある。
- 3.論文の種類は、①研究論文(原著):新規性・独創性があり明確な結論を示した論文、②症例報告:症例の治療および経過などについて論理的に提示し、考察を行った論文、③短報:研究の速報・略報として簡潔に記載された短い研究論文、④その他:総説、調査報告、実践報告、福岡県理学療法士学会受賞論文等とする。
- 4.原稿の規定分量は下記の通りとする。
「研究論文(原著)」「症例報告」:400字×30枚(12,000字)以内
「短報」:400字×15枚(6,000字)以内
「その他」:400字×25枚(10,000字)以内
図表は1個を400字として換算すること。
- 5.原稿の採否、掲載順は学術局が決定する。依頼原稿を除く投稿原稿に対しては査読審査を実施する。
- 6.他誌へ発表または投稿中の原稿は原則として受け付けないものとする。
- 7.投稿に際しては必ず共著者の同意を得ること。ヒトを対象とする研究・報告では、被験者・症例の了承を得た事を本文中に明記すること。さらに被験者・症例の個人情報保護のため、氏名、生年月日など特定の個人を識別できるような記述をしないようにし、また所属施設において個人情報保護の規定がある場合は、それに従って原稿を作成すること。
- 8.図表等の引用・転載は、著作権者の許諾が必要な場合があるため、そのような転載がある場合は必要な手続きを行っておくこと。

7)外国語名(地名、人名、その他)は原則として原語を用いること。
また、術語はできる限り訳語を使用し必要に応じて()の中に原語を入れること。

8)文献は、本文中の該当場所の右肩および句読点の前に 1)2)の形で文献番号を付記し、以下の例にならって文末に本文の引用順に掲示すること。また複数の文献を引用する場合は、1)-3)の形で付記すること。

①雑誌の場合〔例〕

執筆者:題名,雑誌名 卷(号):最初の頁-最後の頁,発行年

1)大峯 三郎,他:片麻痺患者の健側下肢筋力と立位バランス.理・作・療法
19:544-549,1985

2)Greer M,et al:Physiological responses to low-intensity cardiac
rehabilitation exercises. Phys Ther 60:1146-1151,1980

②単行本の場合〔例〕

著者名:書名.引用ページ,発行所,発行場所(外国の場合のみ),発行年

1)芳賀 脩光:有酸素運動のトレーナビリティ.pp51-72,真興交易医書,1990

2)Basmajian JV:Muscles Alive. Their Functions Revealed by
Electromyography, 4th ed. Williams & Wilkins, Baltimore, 1979

10.本誌に掲載された論文の著作権は、(公社)福岡県理学療法士会に帰属する。

11.原稿の送付先

①メール投稿は県士会アドレスへ送信すること。

(県士会アドレス fukuokapt@etude.ocn.ne.jp)

投稿する場合は、メールタイトルの最初に「理学療法福岡初回投稿」と所属
支部名、所属施設名、投稿者 名を明記のこと。

原則として、査読審査後のメールのやり取りは、著者が投稿時に使用したア
ドレスを使用し、担当編纂部員が連絡(メール)をする。

②投稿に関する問い合わせ 〒806-8501 北九州市八幡西区岸の浦1丁目8番
1号(Tel 093-641-5111) 佐藤 憲明(独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州
病院 リハビリテーション室)